

令和5年度 関町小学校 グランドデザイン・経営方針

教育目標

*考える子ども じょうぶな子ども ねばり強い子ども 思いやりのある子ども

*：重点目標

目指す児童像

*知

- ・自らすすんで学ぶ子
- ・自ら深く考える子
- ・自ら判断し、行動する子
- ・自ら表現する子
- ・自ら課題を解決する子

徳

- ・仲良くできる子
- ・命を大切にする子
- ・思いやりのある子
- ・すすんで働く子
- ・感性豊かな子

体

- ・すすんで運動する子
- ・すすんで行動する子
- ・もりもり食べる子
- ・丈夫で元気な子
- ・ねばり強く取り組む子

学校経営方針 「ハートフル関小」の共創

- 1 子どもの夢の実現のために、知・徳・体のバランスのとれた子供を育てます。
- 2 地域・家庭と連携した地域連携事業を通して、信頼される開かれた学校を創ります。
- 3 教職員の持ち味を生かし、チーム関小で活気ある教育活動をすすめます。
- 4 共生することに向けて、子どものニーズに合った特別支援教育をすすめます。

7つのアクションプラン

未来に輝く子どもたち

- ・子供達の夢の実現に向けて、良さを引き出し、自信をもって学校生活を送れるように教育環境を整備
- ・教職員の持ち味を發揮して、チーム関小で、プライドをもち、教育活動を推進

Team
Sekisyo

学力の向上(知):学習指導

- ・UDの手法を取り入れ、「分かった・できた」を実感し、主体的・対話的(日常的なペア学習)深い学びの実践(校内研究授業の充実)
- ・習熟度別算数少人数指導の充実(東京ベーシックドリルの活用)
- ・朝学習(国語・算数・朝読書)の履行と、家庭学習(漢字・算数・音読:10×学年+10分)の習慣化
- ・“100冊読書・5000ページ読書チャレンジ”の取組(70%)による読書の量と質の向上、魅力ある読書活動の推進
- ・タブレットを活用した基礎学力の定着
- ・未来塾(土曜補習)・長期休業中の補習の実施

安心・安全な学校

- ・子供が安心して学校生活を送れる安全な環境を整え、事故を未然防止
- ・事故に備えた組織的な対応の確立
- ・バリエーションのある避難訓練を実施し、児童・教職員の安全能力向上
- ・感染症予防に向けた教育環境を整えていきます。教育活動の実施と、保護者ボランティアによる校内施設・遊具等の消毒

人権教育・心の教育(徳)

- ・「自分も人も大切にす」指導を通し、子供・教師の人権感覚の磨きあげと実践。
- ・議論し考える道徳の実践による、思いやりの心をもち社会生活のルールなどを守る意欲と態度の育成
- ・道徳授業地区公開講座・学校公開での保護者の授業参加

地域連携教育・キャリア教育

- ・関町地区の農園と連携した地域教材を特色とし、開かれた教育課程を編成(カリキュラム・マネジメント)していく。
- ・その道のプロ等を招いた親子教室を実施し、様々な人との交流を通してキャリア教育を推進する。
- ・学校応援団・ねりっこクラブ、学校安全ボランティア等との地域関係団体と連携・協働した子育ての実施

特別支援教育の充実(運営ガイドラインに沿った教室運営)

- ・特別な支援を要する子供への早期入室と適切な個別指導・集団指導の実施。
- ・学校と家庭との連携を通した、一人一人を大切に、個に応じる支援
- ・通常学級でのユニバーサル化した教室環境・授業作りの実践

健康・体力向上教育(体)

- ・朝マラソン、持久走大会、長縄跳び、運動朝会等の取組による、体力の維持・向上
- ・日常の体育指導の実践、屋外遊びの奨励、家庭との連携による、丈夫でたくましい体づくりの推進
- ・おいしく栄養のある給食を安全に提供し、食育を推進する。
- ・相談体制充実による、心の健康維持。(5・3年全員面談実施)
- ・感染症予防に向けて、換気・手洗い・うがいは継続的に実施

小中一貫・幼保小連携教育

- ・「目指す15歳の姿」を共通理解し、9年間の学びの連続性を図りながら教育活動を実施
- ・「小1プロブレム」の課題解決のための、スタートカリキュラムを実施
- ・近隣幼稚園・保育園児との温かな交流活動等を推進

家庭・学校・地域が協働し、子供達を地域の宝として育てていきます